

VOL.3 木の根っこはとっても力持ち!

木の根っこって、どれくらいあると思いますか? 幹や枝、葉っぱといった地上に見えている部分を合わせた量の約4分の1もあるのです。

森林では、木の根っこが地中に広く深くまで伸びて、しっかり土を抱えているため、山くずれが起こりにくいのです。また、地表をおおっている

下草によって、雨水が地面を削り、土が流れ出すのを防いでいます。

しかし、混み合ったうす暗い森林では、一本一本の木に元気がなく、また、地表に日光が届かず、下草も生えていません。きちんと手入れされた健康な森林にこそ、山を守る力があるのです。



木の根が地中深くまで伸び、岩の亀裂にも入り込み土をしっかり抱えているので、山くずれが起きにくい



岡山県マスコット ももっち

1ヘクタール(100m四方)の森林から1年間に流出する土砂量は小型トラックおよそ1台分ですが、草木のない裸地では150台分にもなるそうです。土砂災害の防止に、森林が大きく役立っていることがわかりますね。

おかやま森づくり県民税は、岡山の森林を守り育てるために活用されています。

おかやま森づくり県民税

検索

岡山県農林水産部林政課